

国道236号野塚峠にて雪崩発生

～管内国道の通行止めについて（第10報）～

平成30年3月8日夜からの悪天候の影響により、国道236号野塚峠（広尾町上トヨイ基線～浦河町上杵臼）において大規模な雪崩及び土砂流出が発生したため通行止めを実施しております。当該区間における現在把握している被災状況等についてお知らせいたします。

被害状況の把握と復旧に時間を要すると思われるので、当該区間を利用される皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 雪崩発生日時 平成30年3月9日（金） 11時20分頃
- 2 雪崩発生場所 国道236号 広尾郡広尾町上トヨイ基線（野塚トンネル広尾側）【別紙1】
- 3 雪崩規模 厚さ2m 幅60m 延長60m（人身被害なし） 【別紙2】
- 4 通行止め区間 国道236号 広尾郡広尾町上トヨイ基線～浦河郡浦河町上杵臼
L=27.8km
- 5 通行止め日時 平成30年3月8日（木）21時00分～
- 6 解除予定日時 未定
- 7 通行止め理由 雪崩のため
- 8 迂回路 国道336号【別紙1】
- 9 現在の作業状況および今後の予定
 - ・3月11日に専門家による現地調査を実施し、雪崩の除去作業中
 - ・雪崩の除去作業後に、道路施設の被害状況の調査開始
 ※土砂流出箇所については【別紙3】を参照ください。

最新の道路通行規制情報は、「北海道地区道路情報」をご覧ください。

アドレス (<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/index.htm>)

その他、「北海道開発局道路情報」のTwitterとFacebookでも情報提供しております。



国土交通省北海道開発局道路情報

Twitter, Facebook 二次元コード

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部
 広報官 松本 一紀 (0155-24-3193)
 道路計画課長 瓜生 和幸 (0155-24-4106)
 道路整備保全課長 酒向 孝裕 (0155-24-4104)







雪崩規模 総量:約60,000m³、うち道路上:約7,000m³(高さ2m、幅60m、延長60m)
※野塚トンネル(広尾側)において、電気室の損傷を確認(損傷程度は調査中)



土砂流出規模 延長25m(道路進行方向延長) 幅10m(道路幅員) 厚さ2m(道路上の堆積厚)
※道路上の土砂について除去作業中